



学年の進級と年度の締めくくりに向けて

2月を迎え、令和7年度も残すところ2か月足らずとなりました。6年生にとっては、西小に登校する日数が30日ほどとなりました。我々教職員も子どもたちも、一日一日を大切に過ごせるように、まずは「健康第一！安心・安全」を心がけて頑張っています。

暦の上では、2月3日（火）が「節分」、4日（水）が「立春」です。まだしばらくは、寒い日が続きそうですが、三寒四温をくり返しながら、少しずつ暖かくなることだと思います。日の出も少しずつ早くなり、朝の陽の光を受けた時の気持ちよさも感じています。季節が少しずつ春に向かっていくのを感じます。

ニュース等でインフルエンザ流行の話が聞きますが、子どもたちは、毎日寒さに負けず元気に学校生活を送っています。始業前や業間休み、昼休みには、子どもたちが運動場や中庭で、元気に走り回っている姿を見かけ、楽しそうな笑い声が聞こえてきます。学習や生活面では、これからの2か月間は、まとめや振り返り等を通して、学年の進級と1年の締めくくりを行ってまいります。

2月13日（金）は、参観日です。授業参観の後には、「命の授業」の講演会〔地区人推協との合同開催〕と、金管バンドミニコンサートが予定されています。今年度の最後の授業参観と金管バンドコンサートになります。今、金管バンドのメンバーは、休み時間や放課後の練習を一生懸命頑張っています。保護者の皆様方におかれましては、ご多用中のところですが、子どもたちの成長をぜひ見に来ていただきたいと思ひます。

どうぞよろしくお願いいたします。

楽焼き

先月1月22日（木）、「大寒」の暦があてはまる、とても寒い中でしたが、児童は思い思いの色付けをして焼成しました。子どもたちの頑張った作品は、参観日に各教室で飾っておりますのでご覧になってください。

